

第66号議案

令和5年2月10日
試 験 課

令和5年度警視庁警察行政職員I類（通訳等）採用選考の
権限の委任並びに基準及び方法の承認について

令和5年1月23日付監.警.人2.採2第388号により警視総監から申請のあったこと
について、申請のとおり権限を委任し、選考の基準及び方法を承認する。

項 目	内 容				
1 概 要	令和5年度警視庁警察行政職員I類採用選考について、職員の競争試験及び選考の委任に関する規則第4条に基づき警視総監に委任し、同規則第5条第1項の規定に基づき選考の基準及び方法を承認する。				
2 委任理由	<p>1 募集段階から警視庁で独自の募集活動を行うことにより、警視庁に理解のある有用な人材を確保できる。</p> <p>2 第1次選考、第2次選考の評定等独自の視点で選考が実施でき、警視庁に適した人材が確保できる。</p> <p>3 職員の採用を、計画的に責任を持って実施することは、警視庁にとって組織人事管理上からも好ましく、職員全体のモラルの向上に寄与する。</p>				
3 選考基準、職務内容及び選考方法	(1) 選考基準、職務内容				
	区分		選考基準		職務内容
		年齢	学歴等		
	通 訳	22歳以上 40歳未満	大学を卒業し、通訳に必要な専門知識を有する人		通訳の職務
	鑑識技術 (化 学)		大学の化学科、薬学科、化学工学科又はこれらと関連のある学科を卒業した人		犯罪捜査の理化学鑑識に関する職務
交通技術	大学の工学部等で、土木工学、交通工学、都市工学又はこれらと関連のある学科を卒業した人		交通規制及びそれに関連する諸施設の調査、研究の職務		
運転免許試験	運転免許試験官として必要な各種自動車の運転技能、運転適性及び自動車の構造、特性、並びに道路交通法令等に関する高度な知識を有する人		警視庁運転免許試験場における自動車の運転免許試験に関する職務		
<p>※ 大学卒業には、令和6年3月卒業見込を含む。</p> <p>※ 年齢は、試験を行う日の属する年度の3月31日における年齢を示す。</p>					
(2) 選考方法					
項 目		選考方法			
第1次選考		・教養試験 ・専門試験 ・論文			
第2次選考		・口述試験（個別面接） ・身体検査 ・適性検査			
4 採 用 予定者数	(単位：人程度)				
	職種・選考区分	採用予定者数	対前年増減		
	通 訳	タイ語	1	+1	
		スペイン語	1	±0	
		タガログ語	1	+1	
	鑑識技術	化学	1	-1	
	交通技術		6	+2	
	運転免許試験		1	-1	
	合 計		11	+2	
5 申込受付期間	郵送：3月20日（月）から4月3日（月）まで（消印有効）				
6 選 考 日	第1次選考日	第1次合格発表日	第2次選考日	最終合格発表日	
	4月30日（日）	5月26日（金）	6月11日（日）	8月下旬	
※ 下線部分は人事委員会の実施する試験と同一日。					

監.警.人2.採2第388号

令和5年1月23日

令和5年3月31日まで保存

東京都人事委員会

委員長 青山 侑 殿

警視総監

小 島 裕 史

令和5年度警視庁警察行政職員Ⅰ類採用選考の権限委任及び選考基準・方法の申請について

警視庁警察行政職員Ⅰ類採用選考を下記のとおり実施したいので、職員の競争試験及び選考の委任に関する規則第4条の規定に基づき選考に関する権限を委任していただきたく申請します。また、同規則第5条第1項の規定に基づき選考の基準及び方法について承認いただきたく併せて申請します。

記

(権限の委任)

1 委任を受けたい種類及び職種

(1) 選考の種類

警視庁警察行政職員Ⅰ類採用選考

(2) 対象職種

通訳（タイ語、スペイン語、タガログ語）、鑑識技術（化学）、交通技術、
運転免許試験

2 委任を受けたい理由

- (1) 職員の採用を計画的に実施することが可能となり、より適正な人事管理を図ることができる。
- (2) 業務内容に当庁特有の独自性、専門性が求められており、当庁独自の視点で採用試験を実施することにより、当庁に適した人材が確保できる。
- (3) 当庁において独自の広報活動を行うことにより、当庁の業務に理解を有する受験者の応募が期待でき、ひいては、当庁に理解のある優秀な人材を確保できる。

3 選考の実施概要

(1) 選考日程等

類	第一次選考日	第一次発表日	第二次選考日	最終発表日
I類	4月30日	5月26日	6月11日	8月下旬

選考会場は警視庁警察学校等を予定

(2) 採用予定人員

類	採用職種	採用予定人員
I類	通 訳 (タ イ 語)	1名程度
	通 訳 (スペイン語)	1名程度
	通 訳 (タガログ語)	1名程度
	鑑識技術 (化 学)	1名程度
	交 通 技 術	6名程度
	運 転 免 許 試 験	1名程度
合 計		11名程度

(3) 受験者見込数

類	採用職種	受験者見込数
I類	通 訳 (タ イ 語)	10名程度
	通 訳 (スペイン語)	10名程度
	通 訳 (タガログ語)	10名程度
	鑑識技術 (化 学)	30名程度
	交 通 技 術	10名程度
	運 転 免 許 試 験	20名程度
合 計		90名程度

(4) 選考の実施方法

ア 選考の基準及び方法に基づき実施し、選考終了後に結果を報告する。

イ 広報活動は当庁において実施する。

4 採用の時期

令和6年4月以降欠員の状況に応じて採用する。

ただし、欠員状況等により、令和6年3月以前に採用する場合もある。

(選考の基準及び方法)

1 選考の名称

警視庁警察行政職員 I 類採用選考

2 対象職種

通訳（タイ語、スペイン語、タガログ語）、鑑識技術（化学）、交通技術、
運転免許試験

3 主な受験資格

類	職 種	受 験 資 格
I 類	通 訳	日本国籍を有し、大学を卒業若しくは令和 6 年 3 月までに卒業する見込みの人で、通訳に必要な専門知識を有する人（大学卒業と同等の資格があると認められる人を含む。） (昭和 59 年 4 月 2 日から平成 14 年 4 月 1 日までに生まれた人)
	鑑識技術 (化 学)	日本国籍を有し、大学の化学科、薬学科、化学工学科又はこれらと関連のある学科を卒業若しくは令和 6 年 3 月までに卒業する見込みの人（大学卒業と同等の資格があると認められる人を含む。） (昭和 59 年 4 月 2 日から平成 14 年 4 月 1 日までに生まれた人)
	交通技術	日本国籍を有し、大学の工学部等で、土木工学、交通工学、都市工学又はこれらと関連のある学科を卒業若しくは令和 6 年 3 月までに卒業する見込みの人（大学卒業と同等の資格があると認められる人を含む。） (昭和 59 年 4 月 2 日から平成 14 年 4 月 1 日までに生まれた人)
	運 転 免 許 試 験	日本国籍を有し、運転免許試験官として必要な各種自動車の運転技能、運転適性及び自動車の構造、特性、並びに道路交通法令等に関する高度な知識を有する人 (昭和 59 年 4 月 2 日から平成 14 年 4 月 1 日までに生まれた人)

※ 平成 14 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）を卒業した人（令和 6 年 3 月までに卒業する見込みの人を含む。）又はこれと同等の資格があると認められる人を含む。

4 申込受付期間

類	申込受付期間
I 類	郵 送：3 月 2 0 日（月）から 4 月 3 日（月）まで（消印有効）

5 選考の方法

(1) 第一次選考

ア 教養試験

イ 専門試験

ウ 論文

(2) 第二次選考

ア 面接試験

イ 身体検査

ウ 適性検査

6 合格決定の基準

第一次選考、第二次選考及び受験資格を総合的に判定して決定する。